

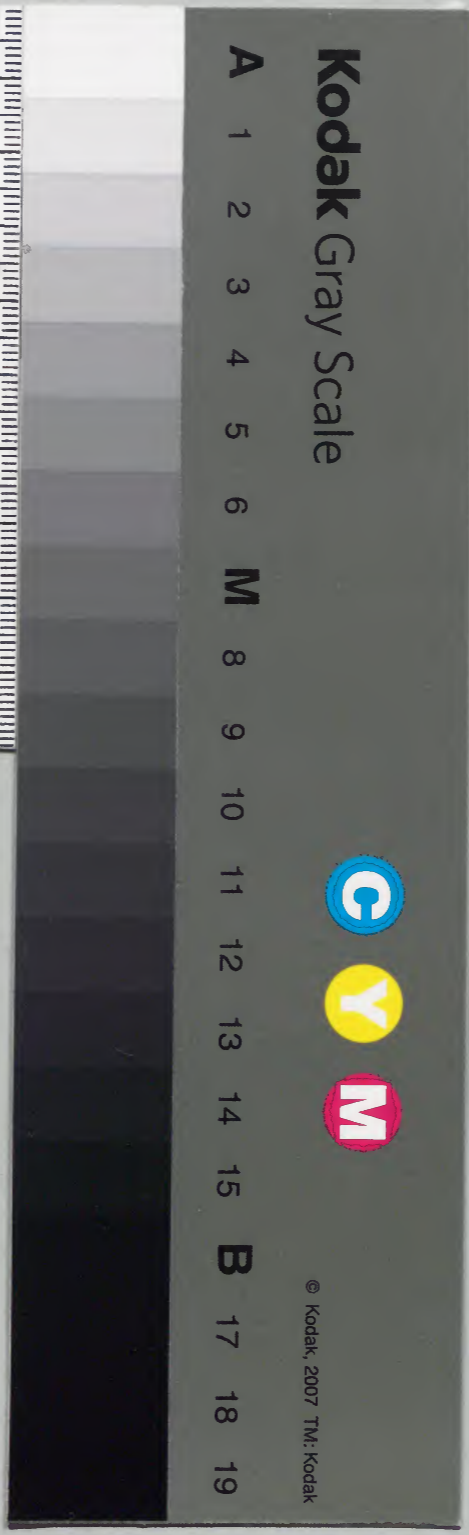
月市尺園集

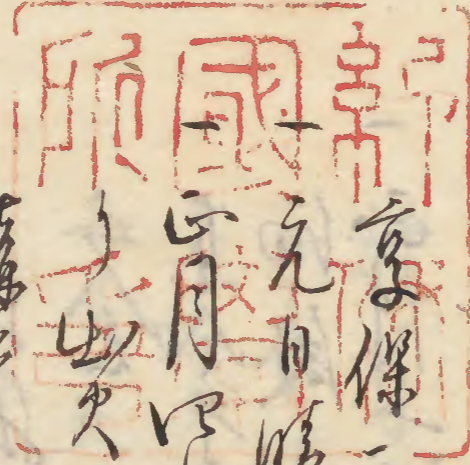
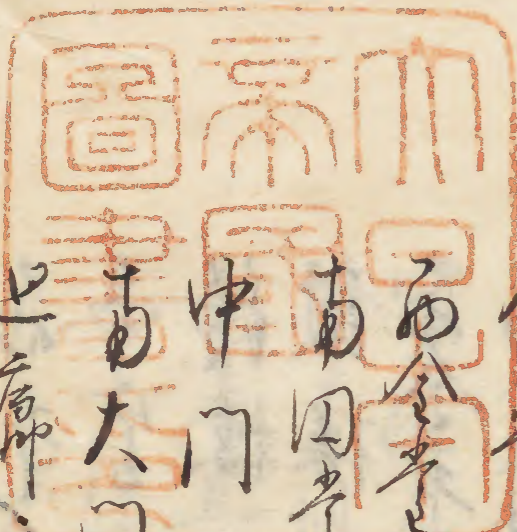
九下

和書門	一五八〇四	函架	一七〇	冊
類	號	架	冊	冊

和書	一五八〇四	函架	一七〇	冊
類	號	架	冊	冊

內閣文庫	
番號	和 15804
冊數	50 (15)
函號	150 129





享保二丁石叢

元日修天法寺茶亭

正月四日石叢中刻 南部真經寺法亭

法亭

法亭

法亭

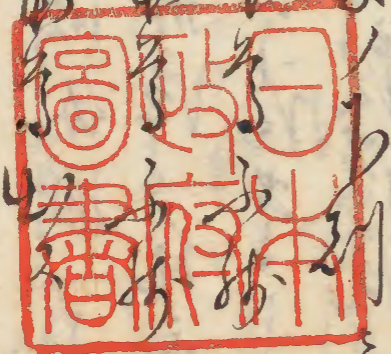
法亭

法亭

法亭

法亭

法亭



法亭

法亭

法亭

法亭

法亭

法亭

法亭



西寺 少妙

内法之方 世之方

小室 少妙

内法之方 之方

清樓 少妙

内法之方 之方

鼓樓 少妙

内法之方 之方

西寺 關佛棚 少妙

南大門 筑垣 凡之務乃經燒失估

少妙 以法考 之方

文惠 觀源院

大寺考

勸學院

東合寺 五字塔

小田寺

合寺

細殿 之字塔

寔殿

二月六日七日 禁裡 寺考 寺考 寺考

燒 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考 寺考

越ノ九年庚子月今年新法寺大入

中ノ月ハカキ物也

伊豆郡ノ北ノ堀ノ入札ノ事ハ弓以方七百

射ノ中ノ時ハ八ノ時ノ中ノ日少海江志海ノ

定ノ事ハ新法寺ノ事ハ系江新法寺ノ事

下ノ事ハ理ノ事ハ八ノ時ノ事ハ八ノ時ノ事

下ノ事ハ定ノ事ハ何ノ事ハ何ノ中村田部ノ事

伊豆郡ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

伊豆郡ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

志ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事ハ何ノ事

一 同土山七女時高部春白ノ社永河十河
余控之火深ノたウ春日山ノ林平本
余切リム沙西物も他有ノ移リム

一 丹波志山ノ城下田力大更

一 同藤山杉平紀伊友四郎吉方ノ百
姓一揆ニテ平貞ヲ正綱信ノ中
ヲ山月移リシ事義アリハ部代ノ
奸謀ニヨリノ被給アリテ一國平均
杉平太系更友ノ中ノ向後海ノ事
出席ニテシテ也 作出ハ有月吉

一 古沙ノ二庭友ノ中 魏書指ニシテ他傳書
首ノ事 作海ノ付ハハ友及 相率
宣下ノ事同ノ事ヲ身ノ事ニ在
一 也

一 先代奥後寺ノ出典ノ長和州小島
能行相ノ事友ノ事進致ノ事
一 徳士孫外お働友ニ其事塔大西寺
一 徳寺ニおお儀
一 正月十日ニ 作事

同 沙也 増 御 志
の 志

小島系肥前友
有子ノ事 廣 氏

河 同

山後 四月廿一

山後 四月廿一

如酒之...

大之保...

小...

一 在正月廿未上列...

半刻出...

本燒失...

也...

之十一...

破石...

村之...

編由...

凡之所...

社...

二月...

上州...

村...

丹...

行州...

誠...

同...

備...

小...

依用定案在志徳一因多之方之新規
二江右小宗系系之辭反

一因月九日河東院人入京

加江丹 ヨアコチウウん

役人 ありキススイモシス

外科 ウイロコアカセス

一因月十日十五日江戸南大風十八十九日小大

風多の江大風河原店ヲ持之商賣

一切お止之日候出火等

一因月二十日廿七日江戸相違百五十年時迄南郡

年蓋ノ所取山火凡毫致五百金徳元

一二月期日少系部河原宿行相之見是
上系 一丁目
和州少系

一江戸新評定所去年年中 作徳字
川原見

毛利志強子

花源子の中在六月廿五日相本氏相之捕所
用一百姓之數害ヲ進出下代
沙法遠乳ノ一ノ一自給と捕所所ノ百
時背懐ノ塩ノ民部ノ所ノ物ノ取
人一強者ヲ一見先ノ年一
と今ノ下ノ見ノ通ノ門河ノ人

少くも身部左補所月一法制所以下
くしと止しと知れ志深き息男百
次郎と云く被品と云横と云向後
より後病と云 伊見許と云向後
言上云縦志深き事好きこと事あること
少くも事あること好きこと事あること
後勤所より知れりこと利と云大くこと
治事と云こと事あること事あること
事あること事あること事あること事あること
事あること事あること事あること事あること
左補と云治事と云 伊見許と云及り以

花深きこと事あること事あること事あること
節と云身部左補と云 伊見許と云事あること
正徳六年申年四月十日
大正同備と云事あること
大正同備と云事あること

松平氏左補

去六月月治事初法部西之年事村右
村左敷書又傷と云事あること事あること
先利志深き事あること事あること事あること

上野ノ事一 花澤ノ事一 中ノ事一 大目ノ事一
中ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一

四月十日

一 享保二五年二月江戸大名方御受
中ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一

詔

水戸山ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一

大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一
大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一 大目ノ事一

同日 下中... 友... 包... 友...
若... 友... 友... 友...

杉手 紀伊 友...

多井伊... 友... 友... 友...
毛利... 友... 友... 友...
弓... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
植田... 友... 友... 友...

久世... 友... 友... 友...
弓... 友... 友... 友...
傳... 友... 友... 友...
物... 友... 友... 友...
水... 友... 友... 友...

一月廿七日 棟... 友... 友...
角... 友... 友... 友...
卷... 友... 友... 友...
若... 友... 友... 友...
若... 友... 友... 友...

津... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...

春日... 友... 友... 友...
入... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
二月十六日 積... 友... 友...
細... 友... 友... 友...

相... 友... 友... 友...
指... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...

延... 友... 友... 友...
播... 友... 友... 友...
小... 友... 友... 友...
海... 友... 友... 友...

磯... 友... 友... 友...
相... 友... 友... 友...
相... 友... 友... 友...
松... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...

一月 祝... 友... 友... 友...
有... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...
友... 友... 友... 友...

三月廿七日 江戸府 山崎 一 山崎

勅使

法皇使

女院使 女院使

勅使

勅使 勅使

執綱

執蓋

一 同日 三月廿七日 三月廿七日 三月廿七日 三月廿七日 三月廿七日

三月廿七日

勅使

龜井 德成 子 直親

御尾 大 御 公 隆 長 公

西 院 花 大 御 公 時 公

丹 後 守 守 相 尚 書 公

德 也 丹 中 御 公 時 公

寺 通 孫 守 所 廣 仲 御 公

今 城 中 御 公 時 公

少 輔 守 所 廣 仲 御 公

法皇使

勅使

女院使 女院使

右 中 將

一 國 東 御 西 迎 見

日 向 御 公 隆 長 公
秋 月 廿 七 日 御 公 隆 長 公
河 内 守 所 廣 仲 御 公
少 輔 守 所 廣 仲 御 公
丹 後 守 守 相 尚 書 公
德 也 丹 中 御 公 時 公
寺 通 孫 守 所 廣 仲 御 公
今 城 中 御 公 時 公
少 輔 守 所 廣 仲 御 公

山崎

荒川 日記

伊 波 守 所 廣 仲 御 公

守 所 廣 仲 御 公

今 度 國 東 御 西 迎 見 御 公 隆 長 公
山 崎 守 所 廣 仲 御 公 隆 長 公
山 崎 守 所 廣 仲 御 公 隆 長 公

初之... 松出... 春日... 羽... 山...
 年七... 欽... 等... 阪...
 成... 後... 芥... 大...
 治... 照... 城... 追...
 和... 春... 洪...
 官... 曲...
 治... 下... 紅... 後... 如...
 順... 物... 融... 加...

一 五月十二日 法... 河... 德...

一 五月十日 將軍... 尾... 尾...

一 河... 尾... 尾...

九拾集被^レ此^レ出^レる^レ度^レ船^レと^レ既^レに^レ追^レ拂^レし
以^レ以^レ十^レ余^レ艘^レの^レ後^レに^レ追^レふ^レに^レ船^レの^レ八
艘^レ二^レ千里^レ程^レ退^レす^レに^レ色^レ解^レ又^レ二^レ等^レ該^レ好
之^レに^レ取^レ合^レは^レれ^レ小^レ東^レ高^レ貴^レ子^レ等^レの^レ言^レに^レ
又^レ二^レ遠^レ東^レ高^レ貴^レと^レ東^レの^レ二^レ道^レ風^レ在^レ付^レ地
一^レ事^レ振^レす^レに^レ好^レ風^レと^レ付^レ地^レに^レ付^レて^レも
即^レ有^レ去^レの^レ海^レ中^レの^レ何^レ事^レも^レ南^レ京^レ船^レ在
付^レ十二^レ日^レの^レ付^レ方^レの^レ船^レ艘^レ出^レし^レに^レ多^レく^レ後
帆^レ上^レの^レ志^レの^レ少^レ意^レの^レ言^レに^レ是^レ也

一 五月晦日迄七日の^レ間^レに^レ伊^レ勢^レ河^レ大
久^レ之^レ大^レ雷^レ七^レ半^レ年^レ半^レ来^レに^レ程^レの^レ言^レに^レ

花^レ嵐^レも^レ淫^レろ^レに^レ海^レ海^レに^レ船^レも^レ余^レ程^レ被^レ損
傷^レ

一 六月十二日大^レ久^レ之^レ雷^レの^レ後^レの^レ大^レ坂^レ也^レと^レ野
交^レり^レ雷^レ落^レす^レ伊^レ勢^レ河^レの^レ口^レに^レ船^レ落^レ人
も^レ少^レく^レ怪^レ我^レと^レ言^レふ^レに^レ東^レ部^レも^レ野^レ川^レの^レ口^レ
水^レ河^レ東^レ川^レ東^レの^レ船^レも^レ海^レ流^レと^レ付
海^レの^レ山^レも^レ崩^レれ^レ白^レ川^レ山^レも^レ崩^レれ^レ大^レ東
ノ^レ根^レヨリ^レ抜^レけ^レ大^レ和^レ橋^レ門^レの^レ口^レに^レ船^レ止^レす^レ
一 説^レに^レ白^レ川^レノ^レ東^レ山^レヨリ^レ法^レ螺^レ貝^レ出^レた^レと^レ
一 去^レる^レ月^レに^レ山^レを^レ崩^レす^レ唐^レ船^レ又^レく^レは^レ舟^レ等
諸^レ事^レに^レ同^レ言^レす^レ 是^レ同

日新格也...
 中...
 人...
 此...
 良...
 正...
 一...

一月十二日
 宗 對...
 一...

仕...

一 同十五...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一 市川殿 宗子

白根 五孫 及了 宗子

伊孫子

特 永 叙

因 探 行

因 如 門

因 洞 淋

因 体 頑

一 市川殿 宗子 伊孫子 白根 五孫 及了 宗子

一 松平 伊孫子 伊孫子 十一人

一 市川殿 宗子 伊孫子 白根 五孫 及了 宗子

一 市川殿 宗子 伊孫子 十一人

一 時辰 三ノノ

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

日

日

日

日

伊孫子

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

伊孫子 宗子 伊孫子 十一人

日記

17

國台

中村

中村

中村

中村

中村

中村

中村

中村

中村

中村

時辰

時辰

時辰

時辰

時辰

時辰

一 六月十二日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十三日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十四日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十五日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十六日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十七日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十八日父三ノ良大仲之雷原

一 六月十九日換源平品ノ源

綱目

延喜式

綱目

大山

中里

小松教訓

城由新文

千子

月見

一 七月十三日 至八日 時父立大雷

他洞所新新院所新二条所地月

和夫元子所落

一 七月十六日 水中和山及江戸島

一 四条川東一ヶ孔 舊新院新寺

木ノノ人子物多ク 今ノノ人子物多ク

又之由所制禁一 如由年一 如之思教

多之記

一 因十七日 夜寺時 寺大坂寺 碓原寺

書歌打寺 寺 寺 寺 寺 寺 寺 寺 寺

寺 寺 寺 寺 寺 寺 寺 寺

書歌

女

実夫

子ノ親

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

寺安按按

才 侯与廊
妹 与姑

右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と

右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と
右の文項よりある六月の月日由之と

大坂
伊豫使

宇津大坂務名

宇津大坂務名

小川高直

宇津大坂

伊豫使

伊豫使

一 宇津大坂 大坂山より下りて出羽守左大坂
山麓爰有石垣あり門あり此より伊豫守
伊豫守切て移りて去りて中へ取門あり
此より内務守あり河内へ西行す此より
より下りて死骸あり一町あり此より
一 七月十三日 七日の時月蝕あり此より
十三日あり此より

一 同廿六日 公方孫源門小為末門あり

是より伊豫守あり此より

室河野守あり此より

色水代指あり此より

指あり此より

一 去りて 伊軍 宣下あり 女院使あり

好書翰あり

今殺就伊軍 宣下あり 女院使あり

在府中伊軍あり

示好あり此より

九月十日

基香判

古金相抱り及

山崎中一人了各色縁事

津北成持の公候 女院御所 御軍

宮より西院等就御進上御座り

此言の上系御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候

十月十三日

戸田山崎忠貞判

久世大和守重之判

河野平兵衛正富判

井上河内守正崇判

國宰相中及

古金相抱り及

一月十日 禁裡 院中 御座り候

初難 系系 御座り候

例年 御座り候

御座り候

御座り候

御座り候

御座り候

御座り候

御座り候

御座り候

壬午年迄三ヶ年と記し、翌子ノ年々無
由一切停止し之也

一 龍字今由也、致紙ヲ停止し、

も或いそまきし、

し、

下

右ノ止、

右ノ八月

一 長崎、

致し、

お止、

中 極、

一 八月十五日、

右ノ、

大風、

ヶ吹、

又大風、

し、

し、

まの、

ふ、

ふ、

一 九月朔日少多事却者大留市治下宿
及上系山州仁心

一 松平丹波与光熙之海犯 山州後地之寺之

一 九月十一日之夜より雨降り十三日夜雷鳴

以大坂之土を以て伊勢路雷と爰可之為

中は毎二日一たび夜に雷止降る

十日ノ夜入る夜に晴る

一 九月廿七日 双林寺乞

乞毎月初三日に在るに廿五日少中夜光寺

大寺廿七日夜山屋河原大寺廿六日双

林寺周河原大寺

一 九月廿七日 禁裏菊一 中能寺

菊池

清了 朝長 江口 紅葉物 立浦 城意重

自松士 山泉 清平 海氏 石橋 龜

末廣より 色香 法布 紋印 華子 垣掛

一 九月十八日 江府 松勝

一 九月廿七日 山内 後地

一 九月廿七日 山内 後地

一 九月廿七日 山内 後地

一 九月廿七日 山内 後地

一 九月廿七日 山内 後地

右一色山守中今度改訂作部

一十月六日迄七日未刻一時多時一

大雷之号

一唐河津系汽系器物一義長崎同部
手口語也分ヶ系尾花物尾花、水後
之れ一の高貴人、臺山一以寸寸向
尾花一外此所、おわく二唐系器物買
意一乃器一各西陣分ヶ系尾花所
巻物尾花一高貴人、一儀一和文
遠有比不買信一の程一也お中一
西陣一西陣一系尾花所是物尾

也右一色山守中今度改訂作部
一色山守中今度改訂作部
分ヶ系尾花物尾花、水後
夫一の高貴人、臺山一以寸寸向
唐河津系汽系器物一義長崎同部
手口語也分ヶ系尾花物尾花、水後
之れ一の高貴人、臺山一以寸寸向
尾花一外此所、おわく二唐系器物買
意一乃器一各西陣分ヶ系尾花所
巻物尾花一高貴人、一儀一和文
遠有比不買信一の程一也お中一
西陣一西陣一系尾花所是物尾

一去年八月十五日江戸大風吹以

一 津城月對本被獲仕合二一津丸口飲後
此乃 作也

一 女切中一

一 女多入今切津國新 津和邊道一
松本國守 津和邊道 津和邊道 津和邊道
國境同守 津和邊道 津和邊道 津和邊道
中平日為信乃 津和邊道

一 津和邊道 津和邊道

今切津國新也役中

一 十月三日 水沖 津和邊道 津和邊道 津和邊道
津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道

一 有之

一 富信止 津和邊道 津和邊道 津和邊道

一 津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道
津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道

一 今治本 津和邊道 津和邊道 津和邊道
津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道

一 河守 津和邊道 津和邊道 津和邊道
津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道

一 津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道
津和邊道 津和邊道 津和邊道 津和邊道

一 水冲利泉及夏其二十一日此山以东
自前山冲先冲于山以东一冲一色
法冲于山以东一冲中法外河中并
冲于山以东一冲于山以东

一 去年夏水冲于十月十四日因东岳大地
名冲于山以东 仙洞冲新冲于
冲于山以东一冲于山以东

今夏及山冲地冲地冲于山以东。去年十月十四日
仙洞冲新冲。因冲新。冲于山以东。因
冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。及
言上冲。冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。

冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。

十一月十八日

冲于山以东

冲于山以东

一 冲于山以东

冲于山以东

水冲泉冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。
冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。

冲于山以东

冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。冲于山以东。

一 孝子方年始四歲其父作去日詔也
相字

東之十日詔札也。名。已。一。列。六。位。藏
人可也。續也。

西月詔也
古之詔也。自後篇以書。對。一。詔。一。詔。
也。但。自。詔。之。名。定。之。已。作。出。以。書。一。詔。

一 大之帥秘法也。其也。一。字。
大之帥也。中。被。作。出。同。如。例。已。一。列。
了。也。續。也。出。網。如。學。生。

西月詔也

大之帥也。中。被。作。出。同。如。例。已。一。列。
相。續。也。

西月詔也

古之詔也。自後篇以書。對。一。詔。一。詔。
也。但。自。詔。之。名。定。之。已。作。出。以。書。一。詔。

一 二月之詔也。於。詔。上。詔。合。每。年。以。計。其。狀。
一。字。

東之詔也。自。詔。之。名。定。之。已。作。出。以。書。一。詔。
也。但。自。詔。之。名。定。之。已。作。出。以。書。一。詔。

二月詔也

仲子

西月詔也

湯沸掛ノ便儀ヲトシハ居座ノ傍
ヲ置テ食ス便儀ナケレハ五日ニ食
ス人爲合ヲ示レハ又ニ又ニ繩帶ヲ
懸テ果ニテ結ビ古キ物ヲカキ毛以
世上ノカハハリナシキヨリハ相人
ノ如クスレタリ尚三月六日諸家ノ友
達ニ本履履ヲ付シテヨリヨリ日
ノ悪意難忘我ハ此度性中スレテ
代滿之儀ヲ求給レト云テ人法
儀ヲ吾テ候ク念以ス辭世ノ私分
系宿ハ西河ノ物トナリ候ニ此

悔りゝと云ハリ
湯令の如くして世とハ海ノ事
つゝと海ノ花の如く
惣七日昨日ノ余ノ儀と吾徳利ノ向
テ教刺メ云
政有口無耳雖不可聞我言共往生
ト云テ後身ヲ以テ托キ座ニテ教
仁ニテ徳利ヲ破碎 末却誦教ニ
系ルル西河此持徳心ノ如ク
の山海といふ
日月の如く

同日

連夜昨由河津渡渡友持中根在
糸原在是夜由河津渡渡友持中根在
長谷系割岸少用是夜渡人
醫所中中越代事部折生
河人語人者用是河人少系
地役河東河大以也地役修河
子号

同日

同日十九日 津葉昨換授蔵并十元
本日根杉平河野多處の朝六時台五と
し日出れり午は他河方一系ハ系面
河野上邊の河野合方一編中

十一月

十一月七日 菅上より一杉平河野多處
津野丸津城に北は名烏帽子十由元
持名より左の一腰之代根之段北は
上は元難寺より是言持事は信

十一月

十一月十二日 長田信平津野兼主了例
津野丸津城に北は名烏帽子十由元
持名より左の一腰之代根之段北は
上は元難寺より是言持事は信
日治方定云

同日

同日十九日 津葉昨換授蔵并十元
本日根杉平河野多處の朝六時台五と
し日出れり午は他河方一系ハ系面
河野上邊の河野合方一編中

刑部口 出清南 西庄氏 若乃

寺存 郎后 庭田 大由乃

澄如 福首 大由乃

信宗 郎后 孫少路 大由乃

澄兼 郎后 福首 大由乃

真奇 石地 信后

秀友 郎后 運 大由乃

信光 郎后 少少路 中智 大由乃

康成 郎后 海川 中智 大由乃

国廣 郎后 高橋 大由乃

总志 山井 信后

和琴 晴揚殿之

重真 夏少路 大由乃

範昌 長谷 信后

深房 仲 氏 福人

友大 郎后 西庄 廣信 大由乃

坊地 大由乃 柱 大由乃 二信 信后 大由乃

伊藤

一 抄本 伊藤 大由乃 夏少路 大由乃 西庄 大由乃 伊藤 大由乃 日七 日己 別 大由乃 未 別 大由乃 月 西 誠 大由乃 以 以 大由乃 西庄 大由乃

十二月 日

法京 新孝 中

西庄 新孝

享保之戌戌曆

一 元日昭天詔州恭平

一 嘗上子百代、子以法紀、其狀、字

杉平伊州、力以始、如法、行向、中、東

九、日、同、上、白、志、安、白、己、別、古、未、別、之、也

誠、之、年、之、以、治、之、也、年、一、之、也、也、也

四月廿日

西條新孝

詔、詔、詔、詔、詔

一 長、之、為、之、也、也、也、也、也、也、也、也

一 拾、月、古、九、日、古、也、也、也、也、也、也、也、也

一 城、下、大、夫、部、系、所、人、也、也、也、也、也、也、也、也

一月二十日 或し也

二月十日 秀之文様 伊之叔 因後之由
諱ハ直仁親王ト云稱ハ

一月十三日 一宗 总香公 乃人 乃 母 賢

一月十二日 阿 彦 院 人 河 西 守 乃 乃 乃 乃

カニタシ キリスラアニフレイハ口 世也

外科 ハアニトスハニト 早也

早也 ホラレススニモニス 早也

西新目 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

河 西 守 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

通詞 岩村 乃 乃

志 乃 乃 乃 乃

一月 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

二月十七日正作後 有章院殿也三
回忘月堂上印淨法交好日月之旨
比一也

妙法院極 但思志之在也

勅使
院使
女院使
殿之人

久我左内府也此公
西園寺大御方被重旨
乙井宰相所席旨
大寺中於公矣此旨
中國中於寺取此旨
並免寺深前入

二月十九日日書集院極印印交

勅使
急之在

河北中御方之法旨
相本後同之自宗取旨
能尾大御方深旨
那山中御方之旨
法長信院被此旨
以外也此席旨之旨也

唯美抄紙之旨
也急之在

二月十八日如中御方印印交
二月十九日如見之文極印印交
二月廿日如廣極交花山院交旨印印交
二月廿日如和極交印印交
二月廿日如和極交印印交

塔中... 廣親... 同長... 一之親

二月廿五日... 支傳奏... 梅少... 為

同日... 支傳奏... 梅少... 為

同日... 支傳奏... 梅少... 為

追... 申... 候... 之

東... 十二日

同日... 候... 之

十二日

澄成

中務... 之

右... 之

左... 之

深... 之

中務... 之

右... 之

左... 之

二月十九日... 候... 之

二月十九日

候... 之

二月廿八日京町奉行諸侯肥後守及
伊予守向御書付時大々々御書霰ま
りて返渡り

三月朔日京町奉行諸侯集人守及上
京江州大儀

紀州：沙在江紀州 津母公福江月
中旬津人、沙在江紀州、中紀州、
上紀州、及四途、中紀州、中紀州、
京二条、沙在江紀州、百人、月廿八人
、五人、五人、依之、四途、依之、
津町、沙在江紀州、及御書、及御書、

九日、及御書、及御書、及御書、

三月二日 法皇御所沙在江紀州

當年、及御書、及御書、及御書、
中紀州、及御書、及御書、及御書、
及御書、及御書、及御書、及御書、

老松 杉政 松風 紅葉物 富士左衛門
礼海士 招舟者 津本 色小町
祝言

津島院極今度、及御書、及御書、

同 津島院極今度、及御書、及御書、
同 津島院極今度、及御書、及御書、

沙休 沙之
日 日 日 日

[Faint bleed-through text from the reverse side]

之東山島氏也

大久保氏也

島田氏也

河津氏也

中津氏也

吉田氏也

長谷川氏也

山崎氏也

長岡氏也

新田氏也

島田氏也

島田氏也

之東山島氏也

杉浦氏也

同友氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

島田氏也

殿上人

勅使

後使

女使使

六条中御方有客
 山中宰相公尹
 秋原身如与辅
 意是乃原藏人
 志井宰相公
 东園中御方
 西之条之使
 二月十九日
 北女使也
 小山女使也

新修方夏方一札
 人似連判持方
 外副地一
 持方一札

高町内之使
 三ノノ一
 石山
 北女使也
 一
 重信

左田宅公海西河地信福屋七尾是
 將以提束海之節之末孫六吉田屋平
 權之公海之屋之公化可之之之艘
 可之之之之艘亦之之之之之之之
 丁之之之之之之之之之之之之之
 及之之之之之之之之之之之之之
 大之之之之之之之之之之之之之
 西之之之之之之之之之之之之之
 小早目村田中源之之之之之之之
 以之之之之之之之之之之之之之
 之念役縣船少之之之之之之之
 之之之之之之之之之之之之之

香田村以之係亦丁之使每之之小早
 濱目村之之之之之之之之之之之
 丁之之之之之之之之之之之之之
 化之之之之之之之之之之之之之
 甲之之之之之之之之之之之之之
 小早目村之之之之之之之之之之之
 香田村之之之之之之之之之之之
 熊之之之之之之之之之之之之之
 之之之之之之之之之之之之之
 大川平尾之之之之之之之之之之之
 小川源希之之之之之之之之之之之
 帆之之之之之之之之之之之之之
 大川平尾之之之之之之之之之之之
 小川源希之之之之之之之之之之之
 帆之之之之之之之之之之之之之

宣命

例部使

五束竹茂為院

兼京宰相長義口

一 同日候奏勅許廣裕中御之旨急宣口
一 同日九日抄奉仰寫及思答之由以請
答旨意也

一 同日月 有章院殿津之回忘三月
當上ノ由方山山向山地之由山山山
大之方

勅使 之我
法之使 西國
如使使 总帶 乙并

信之旨之旨
出之旨之旨
神之旨之旨
抄之旨之旨
抄之旨之旨

乙并

増上寺重門

四月廿五日 子卯始 廿八日

同日廿七日 於沙彌魂 至始有 乙并

五月十八日 寺上 山山 乙并

四月廿九日 史例部使 兼山 乙并

一 同日九日 乙并 山山 乙并
乙并 乙并 乙并 乙并 乙并

河上明之也山左宿東少至一分八是保

一月五日付名大坂之

一月五日付名大坂之

一月五日付名大坂之

一月五日付名大坂之

一月五日付名大坂之

一月五日付名大坂之

一月五日付名大坂之

仲美天

鳥丸右中辨光業郎左
百里少中辨光業郎左

之偏使

植松左中辨光業郎左

一月五日 有章院殿之回沙志

一月五日 有章院殿之回沙志

一月五日 有章院殿之回沙志

一月五日 有章院殿之回沙志

一月五日 有章院殿之回沙志

一月五日 有章院殿之回沙志

一月五日 有章院殿之回沙志



[Faint, illegible handwritten text in cursive script (sōsho) covering the right page.]

